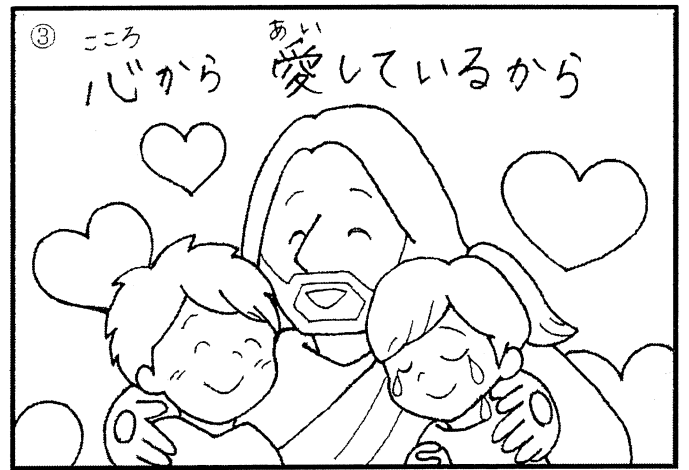
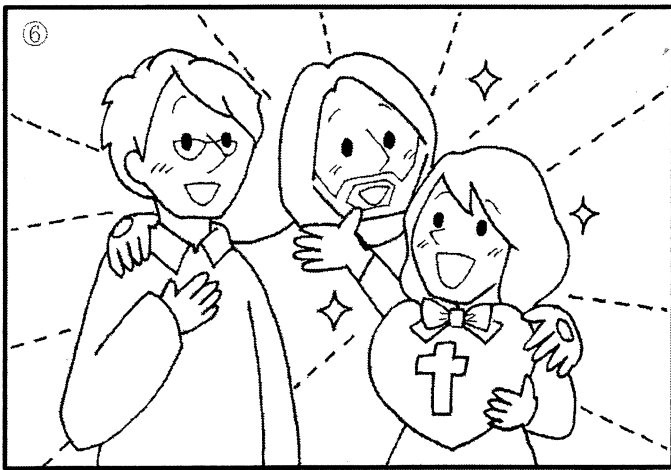
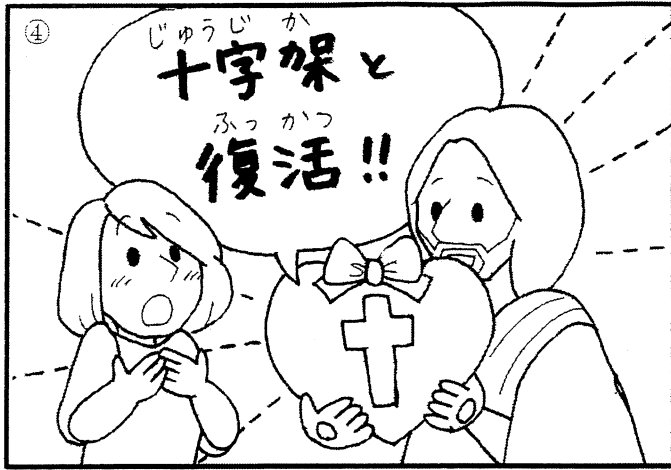


#### 4月1日 「主イエスの復活」 マタイ 28・1～10

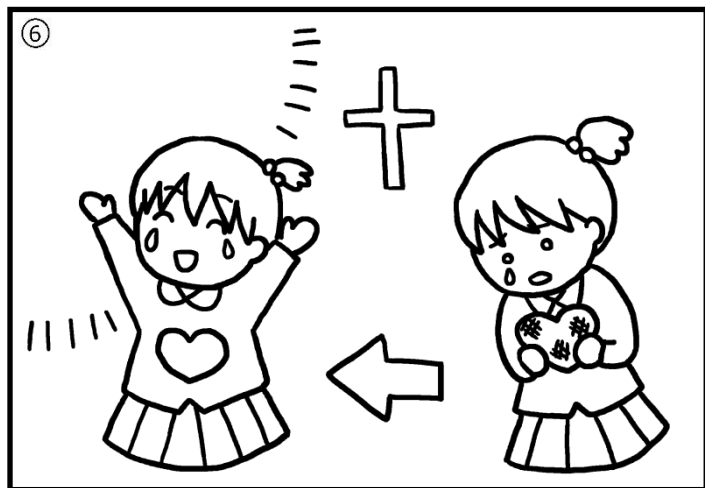
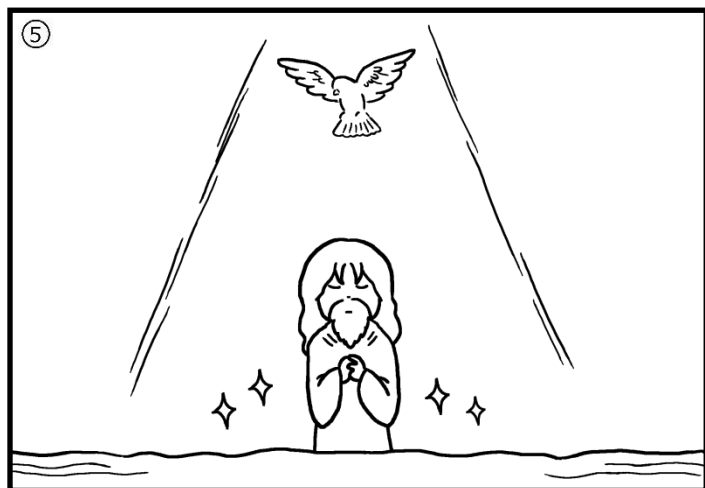
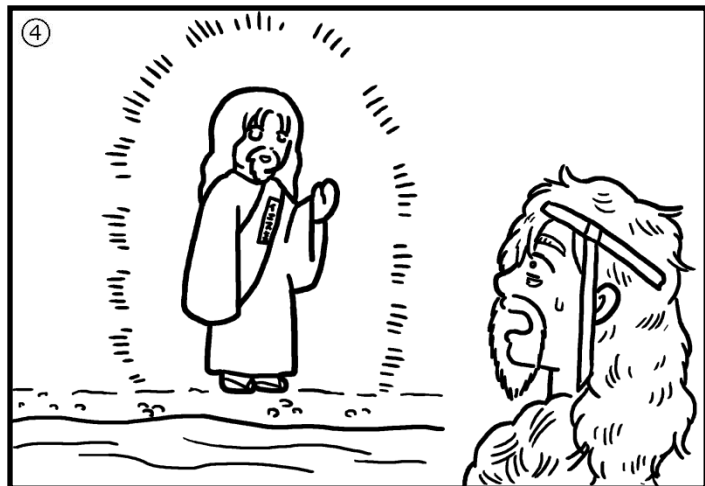
1. イエス様は死んで、その霊は陰府に下り、遺体は岩を掘ったお墓に葬られました。そして大きくて、重たくて、冷たい石で蓋をされました。
2. 「死」は人間の力ではどうする事も出来ないもので、「死」は大きくて、重たくて、冷たい石のように、私たちの命を閉じ込め、蓋をしてしまうのです。
3. いつもイエス様の側にいた女性たちも、イエス様の力を信じる事が出来ず、日曜の朝、「お墓」に行きました。
4. 女性たちがお墓に行ってみると、あの大きな石の蓋は既にどかされていました。そしてみ使いが言いました。
5. よみがえられたイエス様が彼女たちに出会い、「平安あれ」と言われました！
6. イエス様を信じていれば、罪にも死にも悪魔にも打ち勝った、無敵のイエス様があなたと一緒にいます！そして「恐れるな」「平安あれ」って言って下さいます。



#### 4月8日 「一緒にいてくださるイエス様」 マタイ 28・16～20

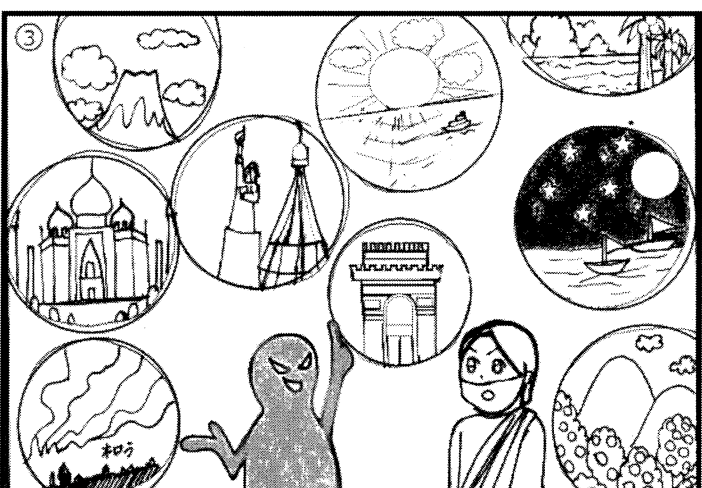
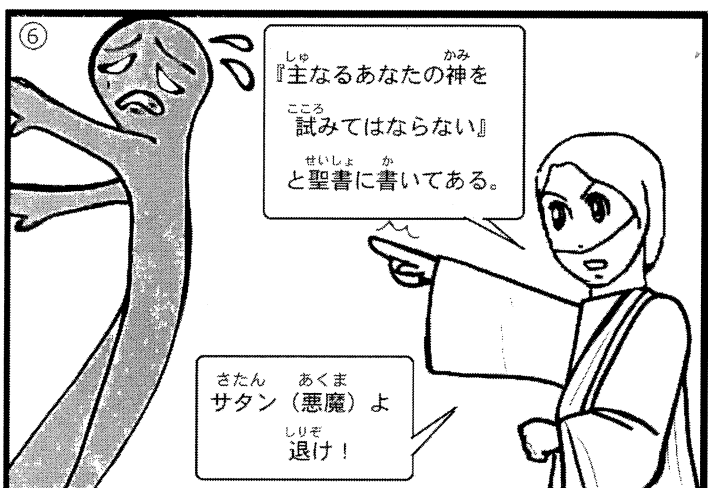
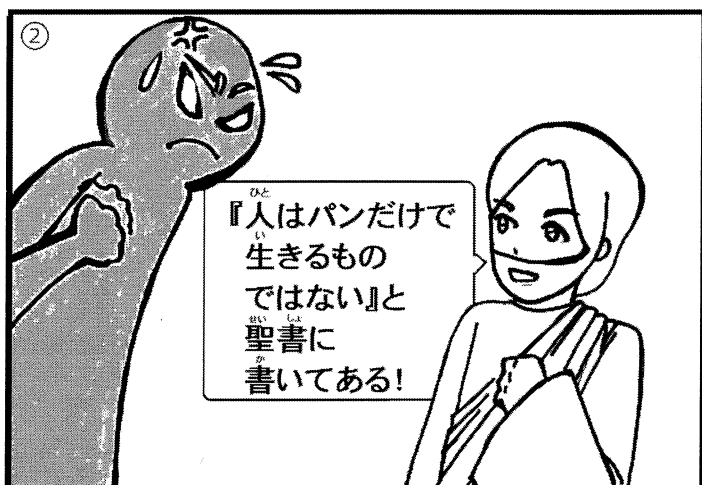
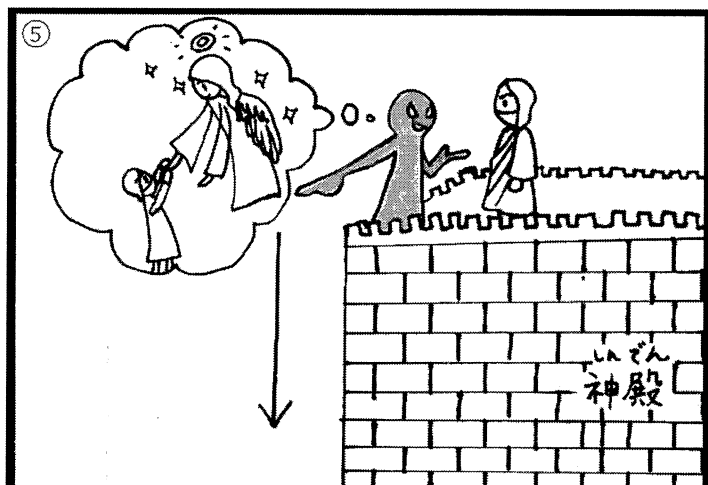
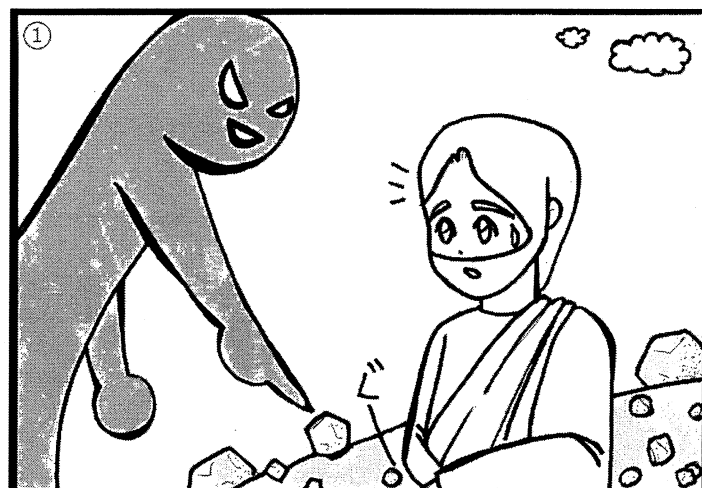
1. 友だちが、「これからずっと友達でいようね」と言ってくれた。
2. 「いつも一緒にいるよ」と言ってくれるイエス様。
3. みんなを心から愛しているイエス様。
4. 罪に苦しむわたしたちを自由にするために、イエス様は十字架にかかり、復活してくださった。
5. イエス様の大宣教命令。
6. イエス様と共に、喜んでイエス様のことを伝えることができる。

※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。



#### 4月15日 「イエスの受洗」 ルカ3・15～22

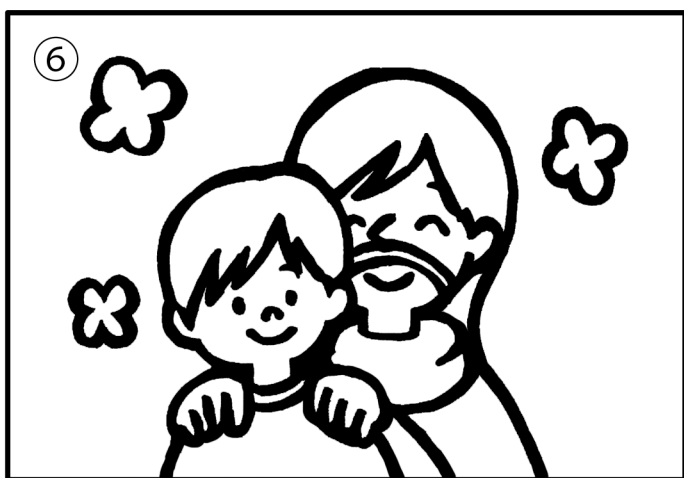
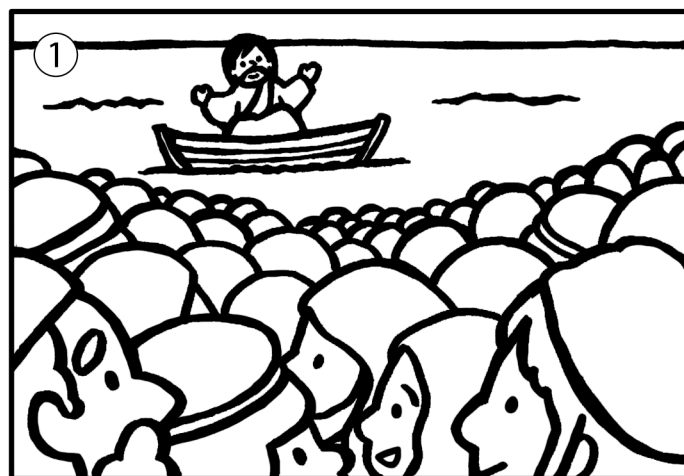
1. 皆さんは、洗礼式に出席したことがありますか。イエス様を救い主と信じた人がその信仰の証しとして受けるとてもうれしい式のことです。
2. バプテスマのヨハネと呼ばれた人がいました。彼は人々に悔い改めるように力強く言いました。
3. ヨハネ「わたしは水でおまえたちにバプテスマを授けるが、わたしよりも力のあるかたが、おいでになる。わたしには、そのくつのひもを解く値打ちもない。」
4. ある日、イエス様はバプテスマのヨハネのもとにやってきました。
5. イエス様はヨルダン川に身を沈め、バプテスマを受けられたのです。すると、天が開いて、聖霊がはどのような姿をとってイエス様の上にとり、天から声がしました。
6. 皆さんの中には、悔い改めなければならない、罪はありませんか。神様ごめんなさいとおわびして、イエス様を信じるなら、私たちも神様の子どもです。



#### 4月22日 「荒野の誘惑」 ルカ 4・1～13

1. 四十日間、悪魔の誘惑にあわれたイエス様はお腹がペコペコに。悪魔がやってきて言いました。
2. しかし、イエス様は『人はパンだけで生きるものではない』と聖書に書いてある！』と言われて、悪魔の言うとおりににはされませんでした。
3. 次に悪魔は、イエス様を高い所に連れて行き、あっというまに世界の全ての国々を見せて言いました。
4. イエス様は『主なるあなたの神を礼拝し、ただ神にのみ仕えよ』と聖書に書いてある！』とお答えになり、またまた悪魔の誘惑に負けられませんでした。
5. 悪魔はイエス様をエルサレムに連れて行き、お宮のてっぺんに立たせて、ここから下へ飛びおりてみなさいと言いました。
6. イエス様は悪魔に『主なるあなたの神を試みてはならない』と聖書に書いてある。サタン（悪魔）よ退け！』とおっしゃいました。悪魔はイエス様から離れていきました。

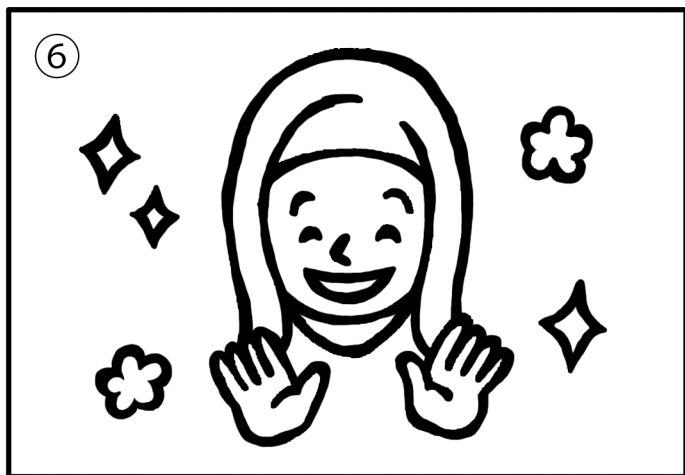
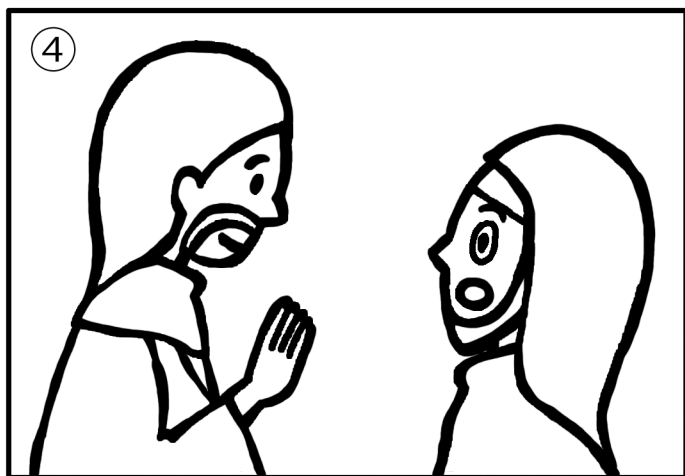




#### 4月29日 イエス様に従おう ルカ5・1～11

1. イエス様のお話を聞こうと大勢の群衆が押し寄せてきました。イエス様はペテロの舟に乗り、そこからお話をされました。
2. イエス様の「沖に漕ぎ出して、漁をなさい」という言葉に半信半疑で網を下してみると、グッと重い手ごたえを感じました。網を引き上げると舟が沈みそうなほどの大漁でした。
3. イエス様が「人間をとる漁師になるのだ」と言われると、彼らはすべてを捨ててイエス様に従って行きました。
4. ペテロたちはイエス様の弟子とされましたが、時々、失敗をしてしまうこともありました。
5. でも、イエスさまは復活されて彼らに現れてくださいました。彼らはイエス様に従って祝福された人生を送ったのです。
6. イエス様を知らずに罪の中で苦しんでいる人が多くいます。その人たちのために、イエス様はあなたを必要としておられます。

※各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大



5月6日 罪人の友となられたイエス様 ルカ5・27～32

1. ある日、イエス様は取税人のレビという人に出会いました。レビは町の人々から嫌われていました。
2. 取税人たちは必要以上のお金をユダヤ人から取り立てて、その一部をこっそり横取りしていたのです。ですから、ユダヤ人たちは取税人を嫌い、だれも友だちになろうとは思いませんでした。
3. レビは心の中で「どんなに嫌われてもかまうもんか。お金さえあれば幸せになれるさ！」と考えていましたが、なんだか気持ちが晴れません。
4. イエス様がレビに近づいて「わたしに従ってきなさい。」と声をかけました。レビはびっくりしましたが、何もかも捨ててイエス様に従っていきました。
5. レビは自分の家にイエス様を迎え、心からのおもてなしをしました。
6. イエス様によって罪がゆるされ、心の闇が取り除かれたレビは、喜びと笑いに満ちた顔に姿変わりしました。

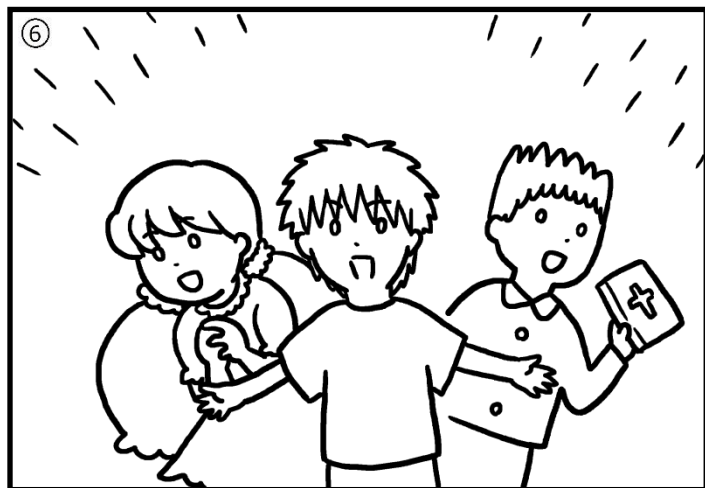
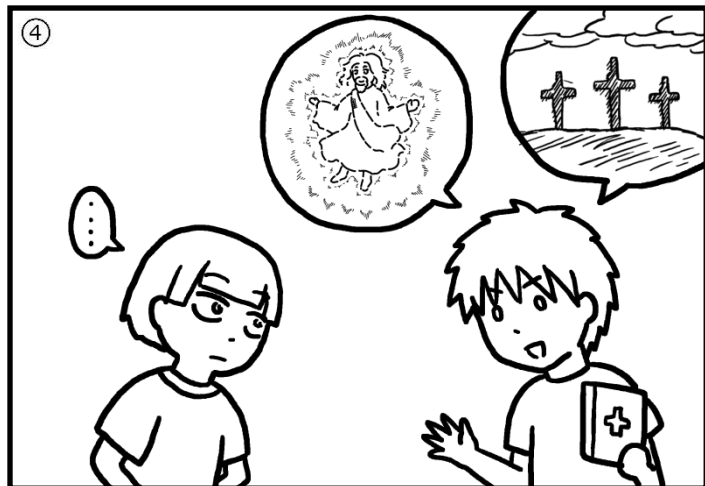


### 5月13日 「両親に仕えるイエス」 ルカ 2・41～52

1. 今日は母の日です。父母への感謝を覚える為に、アメリカの教会で百年以上前に始まりました。
2. 私達には二種類の親がいる。
3. イエス様が12歳の時、過ぎ越しの祭りに人間の両親であるヨセフさんとマリヤさんと一緒にエルサレムへ。
4. ヨセフさんとマリヤさんが探しても、イエス様の姿が全然見当たりません。
5. 「どうしてお探しになったのですか。私が自分の父の家に居るはずの事を御存じなかったのですか」
6. どうぞ、父なる神を敬い、そしてお父さんとお母さんを敬い、大切にし、愛して下さい。

※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。

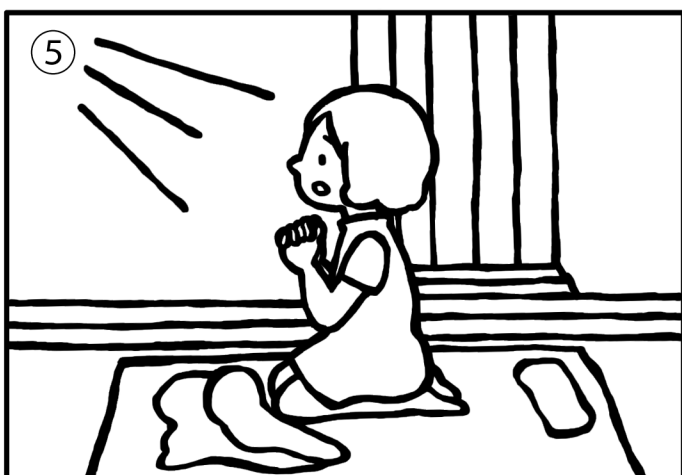




### 5月20日 「聖霊降臨の約束」 使徒 1・3～8

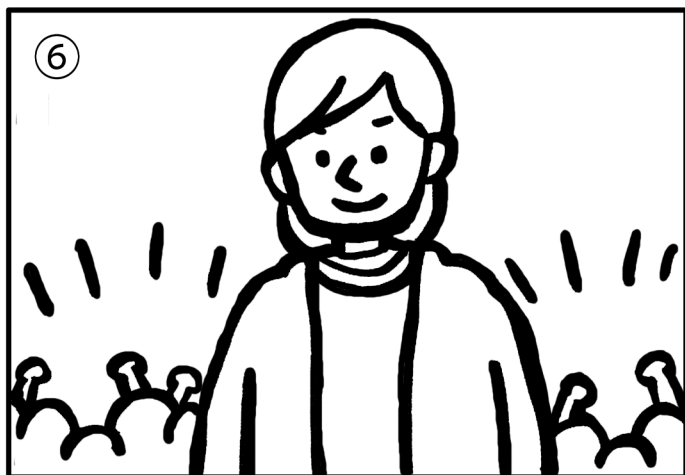
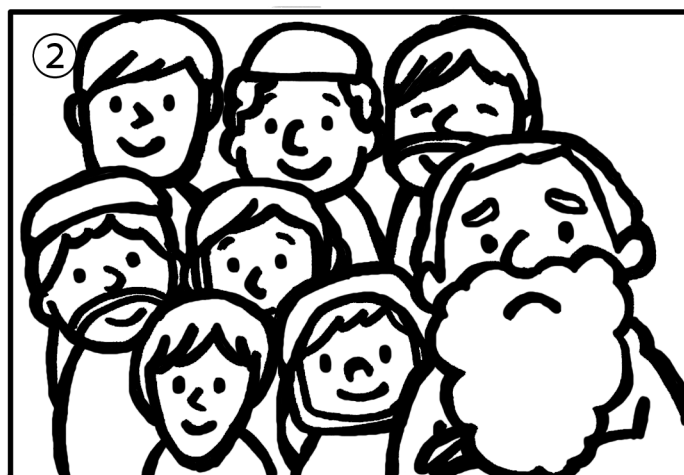
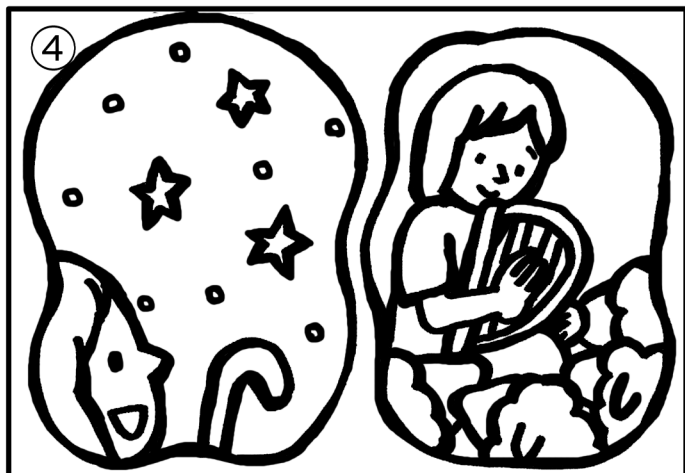
1. イエス様が十字架で亡くなり三日目に復活された後、弟子たちにあらわれて多くの人に知らせました。
2. イエス様は「エルサレムから離れないでいなさい。そして神様の約束を待っていていなさい」と言いました。
3. 「ただ、聖霊があなたがたにくだるとき、あなたがたは力を受けます。そして、エルサレム、ユダヤ、サマリヤの全土、地のはてまで、世界中でわたしの証人となるのです」
4. イエス様が十字架にかかり、お墓に入り、三日目によみがえった方であることを証しする人、伝える人になることです。
5. 聖霊は目に見えないけれどいつもいっしょにいてくださる神様です。どんなにまわりに敵がいても、力強くイエス様を証しする証人とされるのです。
6. 聖霊に力をいただきましょう。そしていっしょにイエス様の証人にしていただきましょう。





5月27日 神の声を聞いたサムエル サムエル上3・1～14

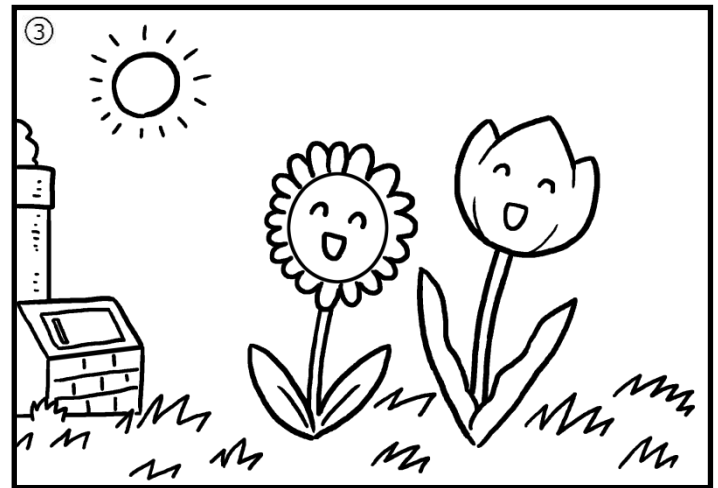
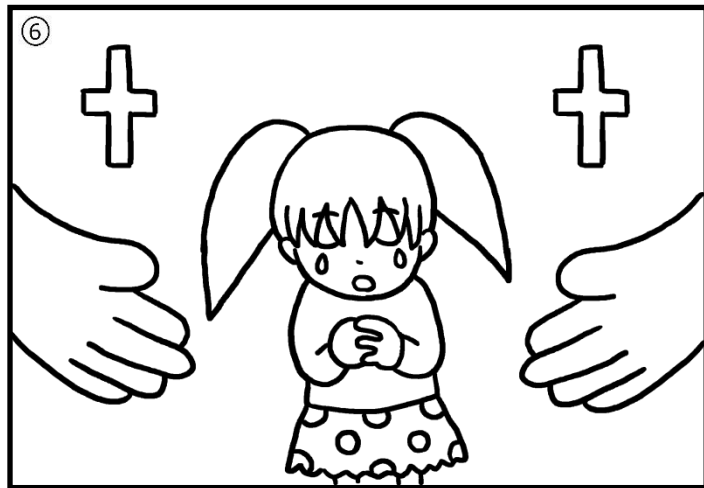
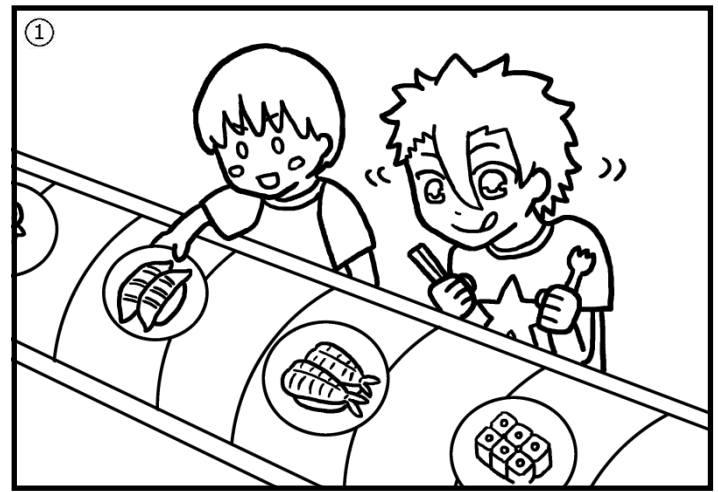
1. サムエルは小さいころから祭司エリ先生のところに預けられ、神様の仕事のお手伝いをするようになりました。
2. いつものように神殿で寝ていると、「サムエルよ、サムエルよ」とどこからか呼ぶ声がします。
3. 飛び起きてエリ先生の寝室に走っていきませんが、先生はサムエルを呼んでいないと言います。
4. 神様がサムエルを呼ばれたことに気付いたエリは今度名前を呼ばれたら、「しもべは聞きます。主よ、お話しください」と言うのだよとサムエルに教えました。
5. 4度目に「サムエルよ、サムエルよ」と呼ぶ声がした時、サムエルは先生に教えられたように答えました。神様はこれから起こることをお告げになり、サムエルはそれに一生懸命耳を傾けました。
6. 祈るとき、一番大切なことは、神様のみこころを知ることです。神様が何を願っておられるのかを聞く心で祈りましょう。



6月3日 心を見られる神様 サムエル上16・6～13

1. 神様の声を聞いたサムエルはエッセイの息子たちに会いに行きました。サムエルは紹介された長男を見て、一目で気に入りましたが、神様は「この人ではない」とおっしゃいます。
2. 二番目の息子、三番目、四番目、と続き、七番目の息子まで会いましたが、神様は違うとおっしゃいます。
3. サムエルは神様のおっしゃるとおりにダビデに油を注いで、祝福のお祈りをしました。
4. ダビデはサムエルが帰った後、また野原に行き羊の番をしながら過ごしていました。
5. ダビデは様々な試練に会い、命を狙われたこともあり。神様はダビデの主に従う信仰や忠実さ、熱心さをご覧になりました。
6. やがての時、ダビデは全イスラエルを統一し、国を建立する王として用いられたのです。

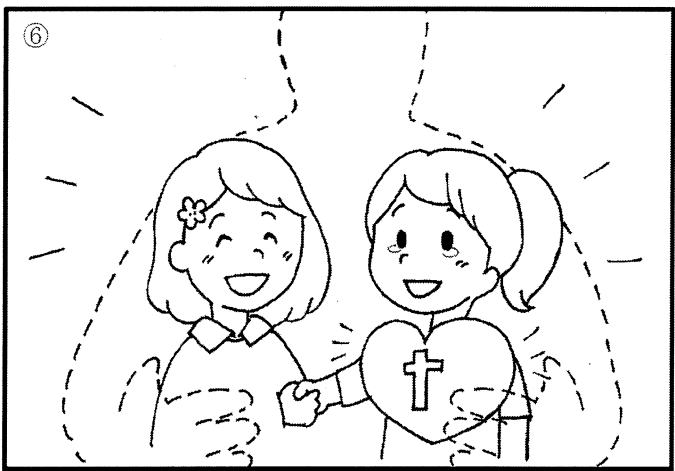
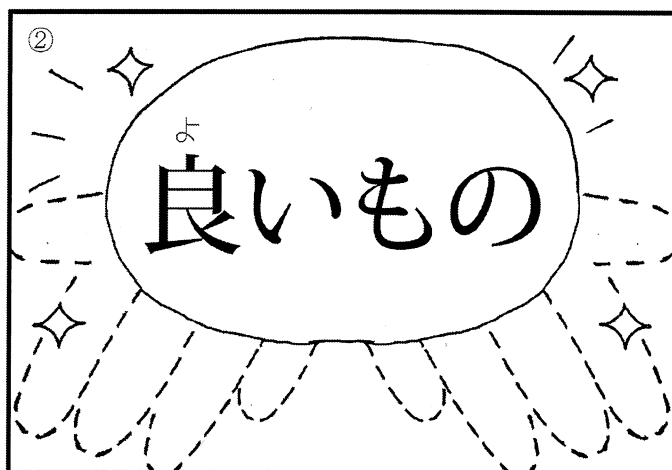
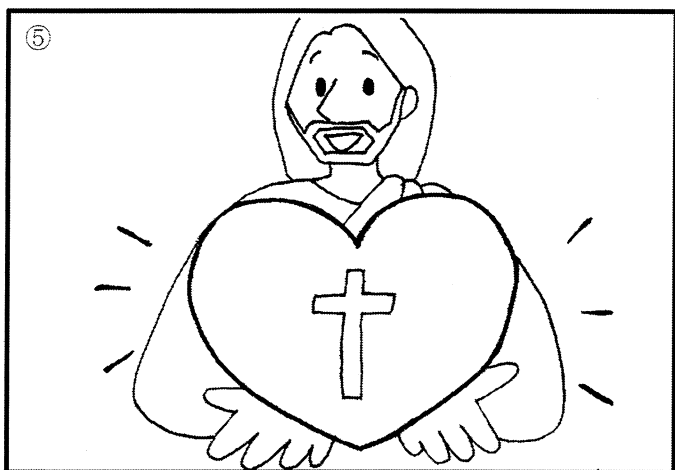
※各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大



#### 6月10日 「空の鳥・野の花」 マタイ 6・25～34

1. わたしたちはたくさんある食べ物の中からどれを食べようかと迷います。でも、イエス様のころの人たちはそうではありませんでした。
2. イエス様は「何を食べようか、何を飲もうかと自分のいのちのことで心配したり、何を着ようかと自分のからだのことで心配するのはやめなさい」といわれました。
3. 空の鳥は畑を耕さないけれど、神様が養ってくださるでしょう。野の花は服を作らないけれどきれいに着飾っているでしょう。神様があなたがたにもっとよくしてくださらないはずはありません。
4. 神様がわたしたちのいのちやからだを守り、養ってくださる。わたしたちが心配してもどうにもならないけれど、よくしてくださる神様におまかせすれば心配はなくなるのです。
5. 「神の国と神の義」を求めることです。わたしたちがこの世界を救ってくださる神様を信じて、みことばに従い、イエス様の喜ぶことを思って毎日生きるということなのです。
6. もし心配なことが起きたら、神様にお祈りしましょう。神様はわたしたちにいるものをくださることを思い出しましょう。

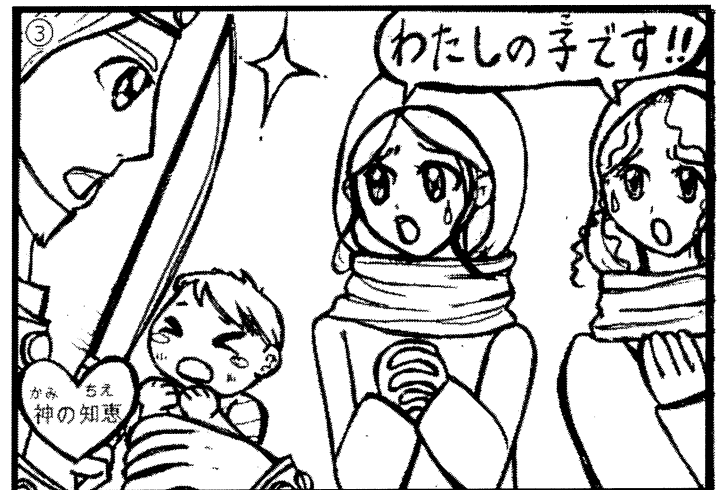
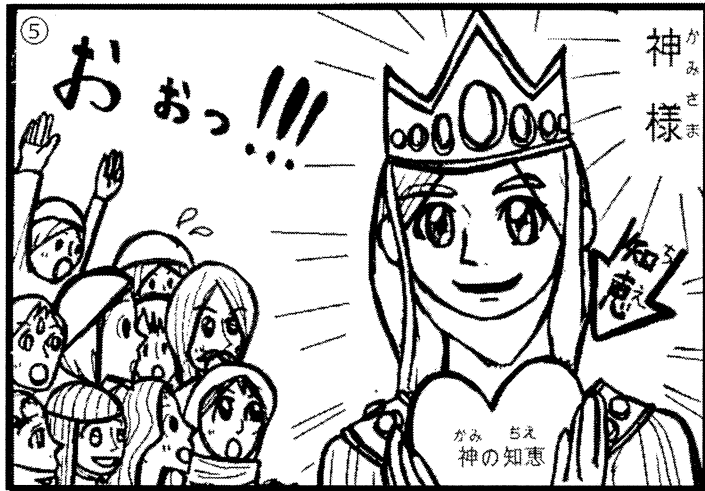




6月17日 「父なる神様に祈り求め続けよう」 マタイ 7・7～12

1. 祈りについて、疑問に思う女の子。
2. 神様は、「良いもの」をくださる。
3. 神様は、私を愛していて、私にとって良いものを知っておられます。
4. 天のお父様である神様に、本当の自分の気持ちを祈り、求める女の子。
5. 神様は私たちに、最高のもの、私たちの心を満たしてくださるイエス様を与えてくださった。
6. 祈りに応えてくださる神様。

※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。



# 6月24日 「ソロモンの知恵」 列王上3・16～28

1. 「神様から与えられる」「神の知恵」は神様の前に何がよいことか悪いことか等を判断することが出来る知恵。
2. ダビデ王の息子ソロモン王は、イスラエルの人々を正しく治めるために神様に知恵を求めました。
3. 二人の遊女が自分の子だと言い張るが、本当のお母さんを知るためにソロモン王は赤子を剣で切ること。
4. 本当のお母さんは、赤ちゃんを助けてほしいと懇願しました。
5. 「神の知恵」によって問題解決したソロモン王に、人々は驚きました。
6. 神様に「知恵を与えてください」と祈るとき、「神様からの知恵」が与えられてきます。